

『カスリン・アイオン台風70年』ロゴマーク



胸に刻もう

『カスリン・アイオン台風70年』

～風化させない歴史とつなげる未来～

➤ デザインとコンセプト

青い線は「北上川」と「支川」、緑の線は「整備された堤防」、水色の渦は「大型の台風」をイメージし、「70年」の歳月を表現しました。

水害の記憶や教訓を風化させず伝承するとともに、これからの防災を地域住民としっかり考え、「被害の最小化」を目指す思いが込められています。

【ご活用にあたって】

本取組の趣旨をご理解いただくとともにご協力を頂ける場合には、このロゴマークをご活用ください。

また、ご活用の際は、以下までご連絡下さい。

一関市 建設部 治水河川課 治水河川係
『カスリン・アイオン台風70年』担当窓口
〒021-8501 一関市竹山町7-2
TEL:0191-21-2111 (代表)

取組ロゴマーク



胸に刻もう

『カスリン・アイオン台風70年』

～風化させない歴史とつなげる未来～

平成29年の主な取組状況

取組行事	実施状況	実施年月日	会場
吸川放水路見学会	○幾度となく多大な災害を繰り返してきた吸川に整備された放水路トンネルの重要性を理解していただくため、一関市立南小学校を対象に施設見学を行いました。施設の役割について学習し、その後、普段は立ち入ることができない放水路トンネルに入って、施設の大きさなどを体験しました。	平成29年6月9日	吸川放水路 (一関市萩荘字脇田郷地内)
平成29年度 一関市水防訓練	○住民の生命、身体及び財産を災害から保護するため、水防技術の習得及び向上並びに市民参加型訓練を通じて水防意識の高揚を図ることを目的に開催し約600名が参加しました。当日は、市消防団なのはな隊員による水害被災者の経験に基づく紙芝居や降雨体験装置による体験なども実施しました。	平成29年7月2日	一関市磐井川 河川緑地公園 (磐井川左岸、上の橋下流)
水防災フォーラム	○これまでの水災害の教訓と近年の気象状況などを知り、そして、地域の未来のために、安全を守る「水防災」を考えることを目的に開催しました。アイオン台風の体験談をはじめ、基調講演のほか、パネルディスカッション、パネル展などを実施し、約700名のご来場をいただきました。	平成29年9月9日	一関文化センター (一関市大手町2-16)
あいぽーとフェア'17	○『治水施設や災害対策車両の役割』と、自らそして家族の『命を守る防災』を知ってもらうことを目的に開催しました。『しっかり備えて、ばっちり避難する。』をテーマに、子供達にも楽しく防災を学んでもらうための各種展示や体験コーナーを設け、約250名のご来場をいただきました。	平成29年11月18日	あいぽーと (一関市狐禅寺字石ノ瀬155-81)

その他様々な場を通じて、これまでの水害を振り返り、これからの防災について住民一人一人が認識する取組を実施しました。

「吸川放水路見学会」



平成29年度一関市水防訓練



水防災フォーラム



あいぽーとフェア'17

